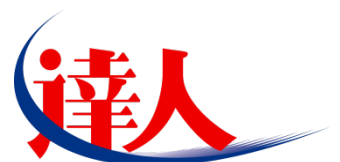


資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)

運用ガイド

この度は、「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」は、ソリマチ株式会社の「会計王」の会計データを「減価償却の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
パターン①「達人 Cube」からアップデートする場合	5
パターン②「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合	9
4.運用方法	11
5.操作方法	12
「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」を使用する前に	12
「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」の操作手順	14
6.連動対象項目	23
「会計王」から連動するデータ（連動元）	23
「減価償却の達人」に連動するデータ（連動先）	24
[資産の新規登録／変更] 画面	25
[一括償却資産の新規登録／変更] 画面	28
[少額減価償却資産の新規登録／変更] 画面	29
第二十六号様式別表一 種類別明細書（全資産用）	31
第二十六号様式別表二 種類別明細書（減少資産用）	32
7.アンインストール方法	33
8.著作権・免責等に関する注意事項	34

1.対応製品

「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」に対応するNTTデータの対応製品及びソリマチの対応製品は以下のとおりです。

会社名	対応製品
株式会社NTTデータ	減価償却の達人 Professional Edition 以降
	減価償却の達人 Standard Edition 以降
	減価償却の達人 Light Edition 以降
ソリマチ株式会社	会計王19
	会計王19PRO
	会計王19 介護事業所スタイル

2.動作環境

「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」に必要な動作環境は「1.対応製品」（P.3）に記載の［ソリマチ対応製品］と同様です。



注意

- 「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」のインストールやプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」（P.3）に記載の［ソリマチ対応製品］がインストールされている必要があります。
- 「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」の起動中に、「会計王」の起動、及びアンインストールを行うことができません。

3.インストール方法

「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。

注意

インストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

パターン①

「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



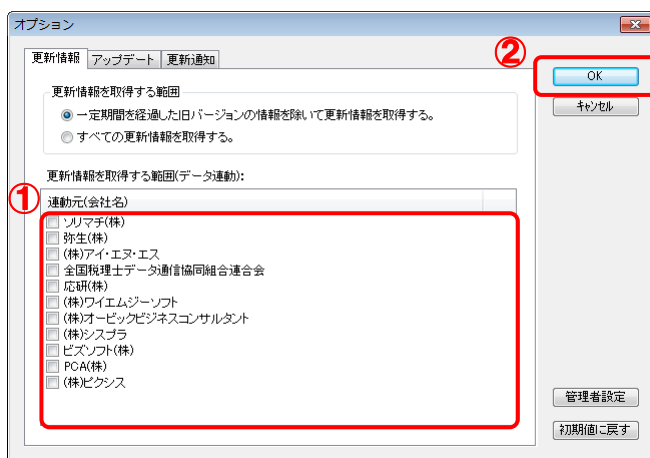
「アップデート」画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



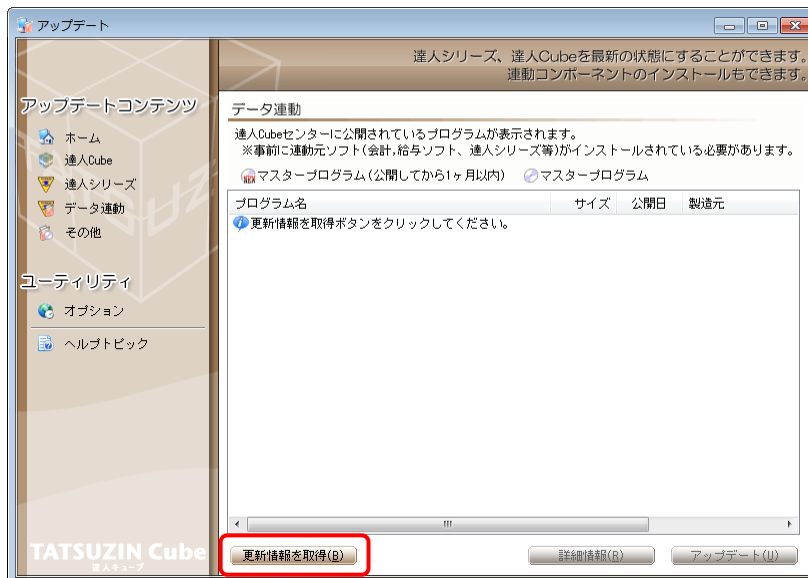
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



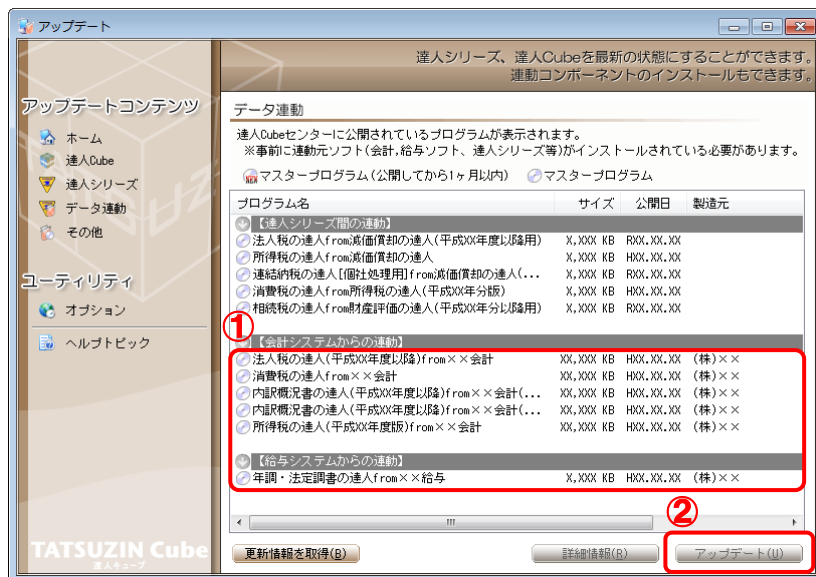
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[InstallShield Wizard] 画面が表示されます。

7. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストール先の設定] 画面が表示されます。

8. インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[設定内容の確認] 画面が表示されます。

※ インストール先を変更する場合は[変更]ボタンをクリックします。

9. [インストール]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

10. 完了画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」のインストールは完了です。

パターン②

「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトの連動コンポーネントダウンロードページ (https://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



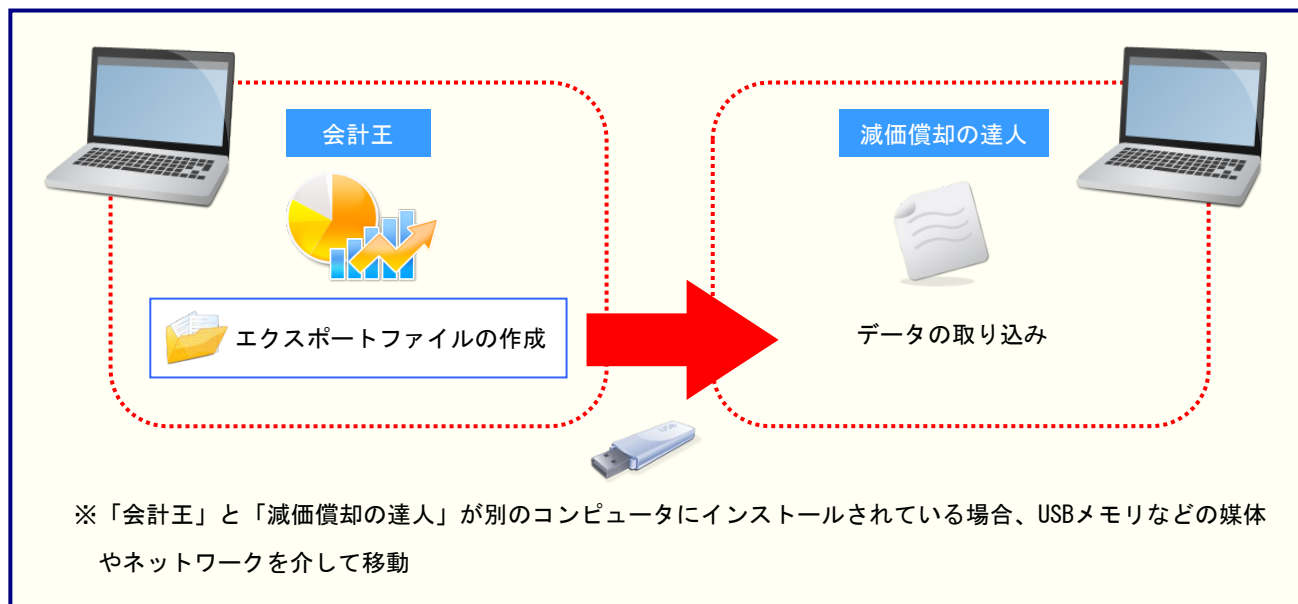
2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。
3. 該当の連動会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。
4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。
画面の一番下に通知バーが表示されます。
5. [保存]ボタンの右端にある[▼]ボタンをクリックし、表示されるメニュー[名前を付けて保存]をクリックします。
[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

- 6.** 保存する場所を指定し、[保存]ボタンをクリックします。
保存する場所に指定した場所に、ファイルがダウンロードされます。
- 7.** 手順5でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
[InstallShield Wizard] 画面が表示されます。
- 8.** [次へ]ボタンをクリックします。
[インストール先の設定] 画面が表示されます。
- 9.** インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。
[設定内容の確認] 画面が表示されます。
※ インストール先を変更する場合は[変更]ボタンをクリックします。
- 10.** [インストール]ボタンをクリックします。
インストールが開始されます。
- 11.** 完了画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」のインストールは完了です。

4.運用方法

「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」は、「会計王」のデータからエクスポートファイルを作成し、「減価償却の達人」に取り込みます。



5.操作方法

「資産ファイルのエクспорт(会計王19シリーズ)」を使って、以下の手順で連動します。
事前に「6.連動対象項目」(P.23)を必ずお読みください。

「資産ファイルのエクспорт(会計王19シリーズ)」を使用する前に

「資産ファイルのエクспорт(会計王19シリーズ)」を使用する前に以下の手順で、「会計王」に達人用のユーザーを登録してください。この手順は、「会計王」と「減価償却の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかにかかわらず、共通の手順となります。



注意

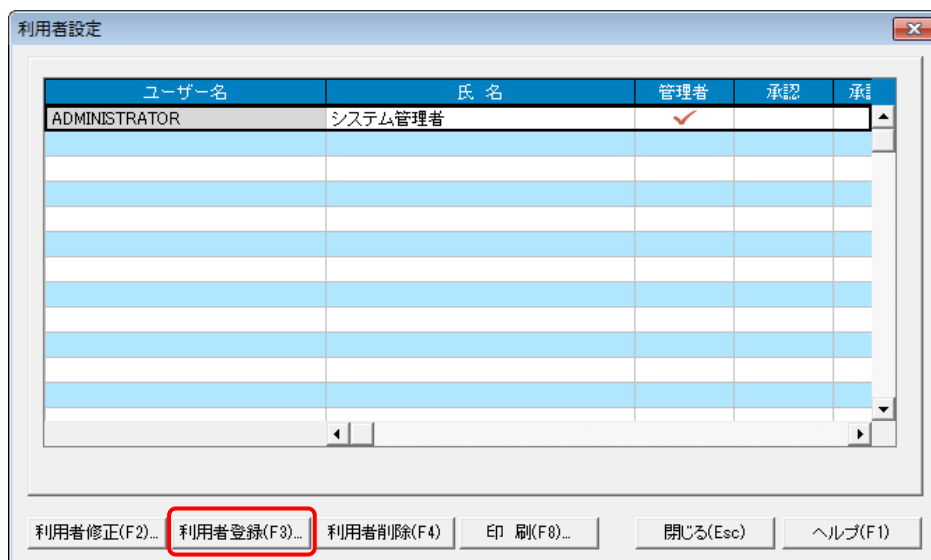
達人用のユーザーを登録しないと「資産ファイルのエクспорт(会計王19シリーズ)」を使用できません。

1. 「会計王」を起動し、メニュー[ファイル]ー[利用者設定]をクリックします。



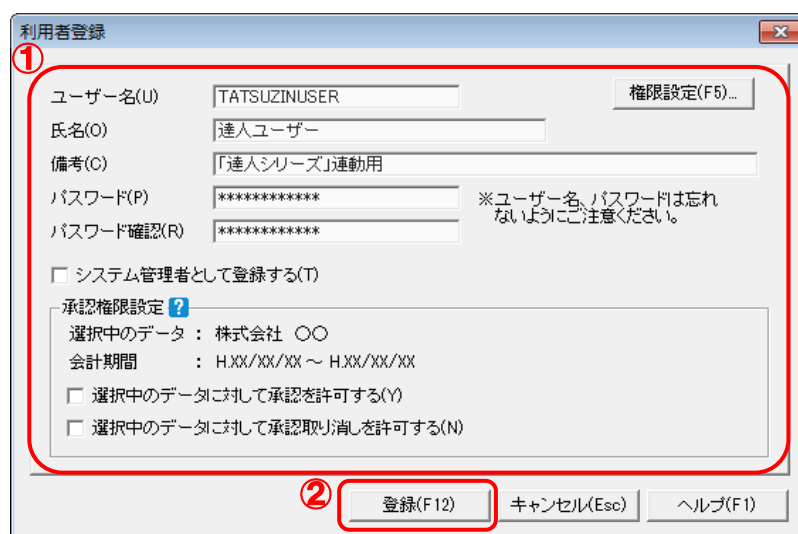
[利用者設定] 画面が表示されます。

2. [利用者登録]ボタンをクリックします。



[利用者登録] 画面が表示されます。

3. 「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」用のユーザー情報を入力し(①)、[登録]ボタンをクリックします(②)。



[利用者設定] 画面に戻ります。

※ ユーザー名の先頭を“TATSUZIN”とすることで、達人用のユーザーとして認識されます。

※ ユーザー名以外の入力は任意となりますが、確認しやすい情報を入力しておくとは便利です。

以上で、「資産ファイルのエクスポート (会計王19シリーズ)」を使用する前の準備は完了です。

「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」の操作手順



注意

「会計王」と「減価償却の達人」では資産管理に使用するコードの桁数が異なります。そのため、「減価償却の達人」側でインポート先となる顧問先ごとに、以下のとおりコードの桁数を合わせてからデータをインポートします。

■「会計王」で登録した資産の償却方法が「一括償却」以外の場合

「会計王」からエクスポートされる「資産コード」の桁数は常に6桁になるため、インポート時には「減価償却の達人」の「資産コード」の桁数を6桁にする必要があります。

「資産コード」の変更は、業務メニューの「基本情報の登録」より行います。

■「会計王」で登録した資産の償却方法が「一括償却」の場合

「会計王」からエクスポートされる「一括償却資産コード」の桁数は常に8桁（※）になるため、インポート時には「減価償却の達人」の「一括償却資産コード」の桁数を8桁にする必要があります。

※ 一括償却資産の資産コード：6桁、一括償却資産の内訳となる資産コード：2桁の合計

「資産コード」又は「一括償却資産コード」の変更の手順については、『減価償却の達人 運用ガイド』—「顧問先の登録」—「顧問先データを登録する（基本情報の登録）」をご確認ください。

1. Windowsのスタートメニュー[すべてのプログラム]—[達人シリーズ]—[コンバータ]—[資産ファイルのエクスポート(会計王19)]をクリックします。

「会計王19 — ログイン」画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートメニュー [すべてのアプリ] — [達人シリーズ] — [コンバート] — [資産ファイルのエクスポート (会計王19)] をクリックします。

Windows 8.1の場合は、[アプリ] 画面に表示されている [資産ファイルのエクスポート (会計王19)] をクリックします。

※ 「会計王19PRO」を利用している場合は [資産ファイルのエクスポート (会計王19 PRO)] を、「会計王19 介護事業所スタイル」を利用している場合は [資産ファイルのエクスポート (会計王19介護事業所スタイル)] をクリックして選択します。

2. 「会計王」側で登録した[ユーザー名]及び[パスワード]を入力し(①)、[ログイン]ボタンをクリックします(②)。

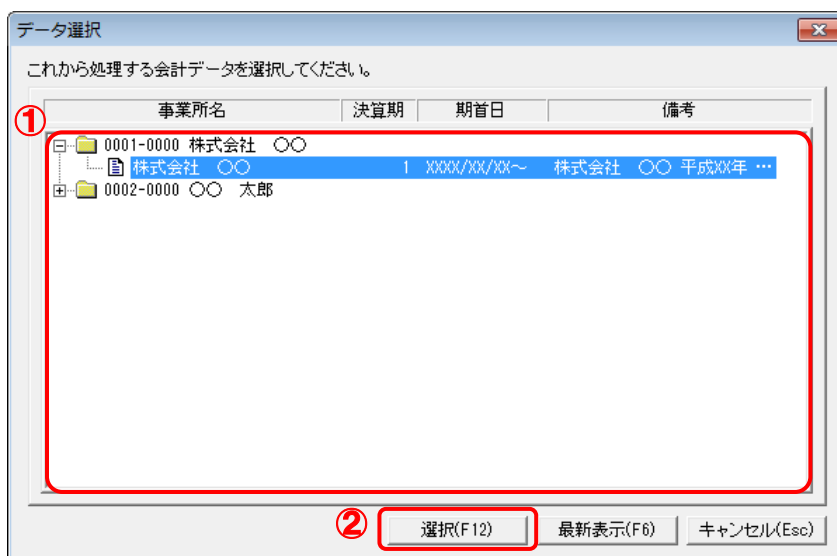


[データ選択] 画面が表示されます。

※ [ユーザー名] には既に“TATSUZIN”が設定されていますので、後に続く文字を入力します。

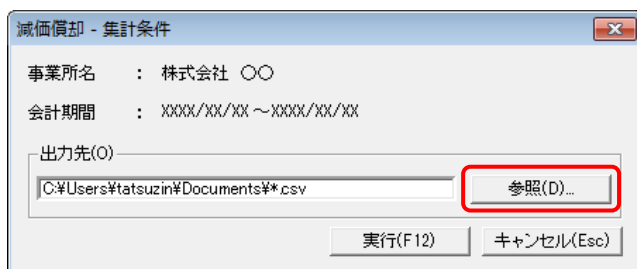
※ 次回以降、[ユーザー名] と [パスワード] を自動で入力するには、[ログイン情報を保存する] をクリックしてチェックを付けます。

3. 「減価償却の達人」に取り込む「会計王」のデータをクリックして選択し(①)、[選択]ボタンをクリックします(②)。



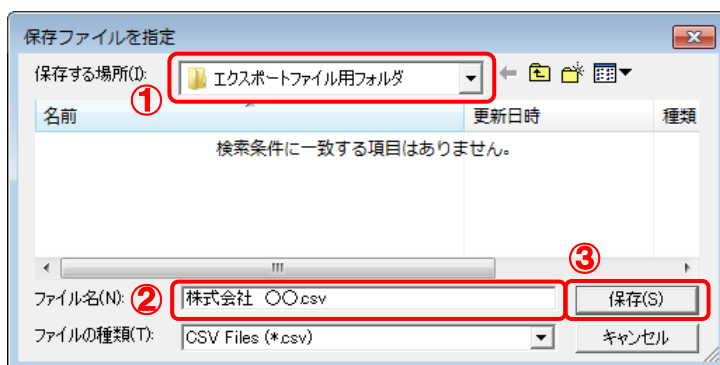
[減価償却 ― 集計条件] 画面が表示されます。

4. [参照]ボタンをクリックします。



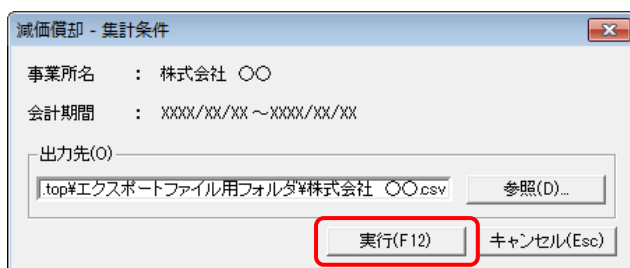
[保存ファイルを指定] 画面が表示されます。

5. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。



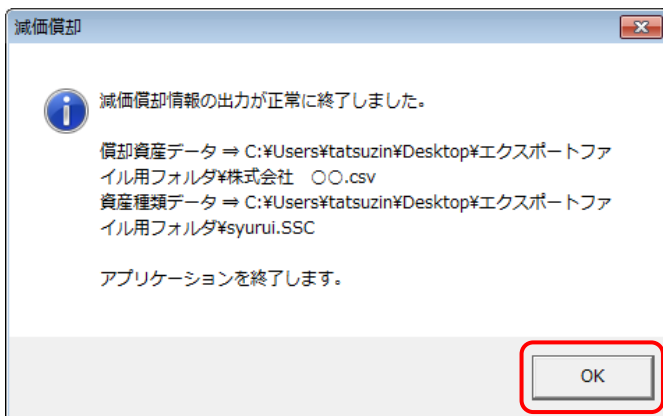
[減価償却 - 集計条件] 画面に戻ります。

6. [実行]ボタンをクリックします。



終了画面が表示されます。

7. [OK]ボタンをクリックします。



手順5で指定した出力先に、資産種類のエクスポートファイル（SSCファイル）と償却資産のエクスポートファイル（CSVファイル）が作成されます。



注意

「減価償却の達人」と「会計王」では、データのフォーマットが異なる為、データを抽出する際に「資産ファイルのエクスポート」システム側でデータの調整を行った後にデータを出力します。

エクスポートするデータに問題がある場合は、集計時に『AccStdGk13SysErr.txt』という名称のファイルが作成されます。作成が完了すると自動的にWindowsの「ワードパッド」を起動し、エラー内容を表示します。

連携不能な場合は<ERROR>、連携できない可能性がある場合は<WARNING>と表示します。

< ERROR >
資産コード「000<」には、半角英数以外の文字が使用されています。

< WARNING >
資産名称「000」は、
連携可能最大文字数をオーバーしています。
超過した文字は、自動的に切り捨てられます。

< WARNING >
資産コード「0000000000000001」は、連携可能最大桁数をオーバーしています。
データが、正しく連携されない可能性があります。

8. 「会計王」と「減価償却の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合、作成されたエクスポートファイルをUSBメモリなどの媒体やネットワークを介して「減価償却の達人」がインストールされているコンピュータに移動します。

「会計王」と「減価償却の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合、手順9に進みます。

※ いずれの場合も以下の注意を必ずご確認ください。



注意

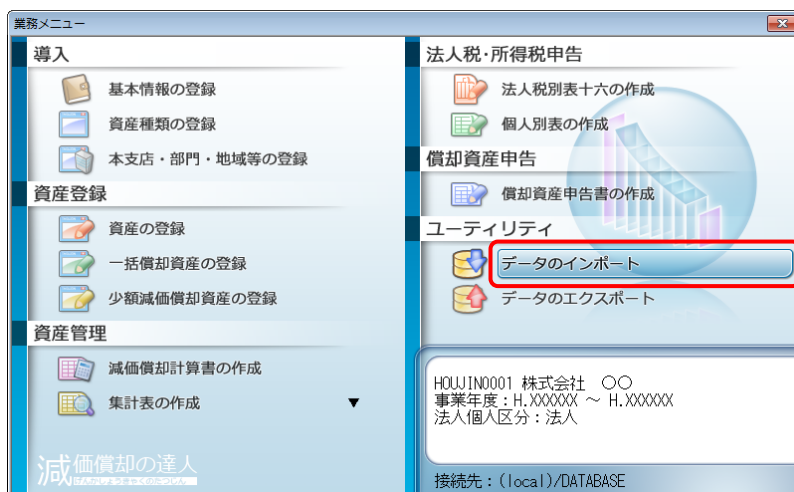
インポートの順序について：

「減価償却の達人」の[資産種類コード]が異なる場合、データをインポートできないため、資産種類ファイルをインポートしてから、資産ファイルをインポートします。

少額減価償却資産について：

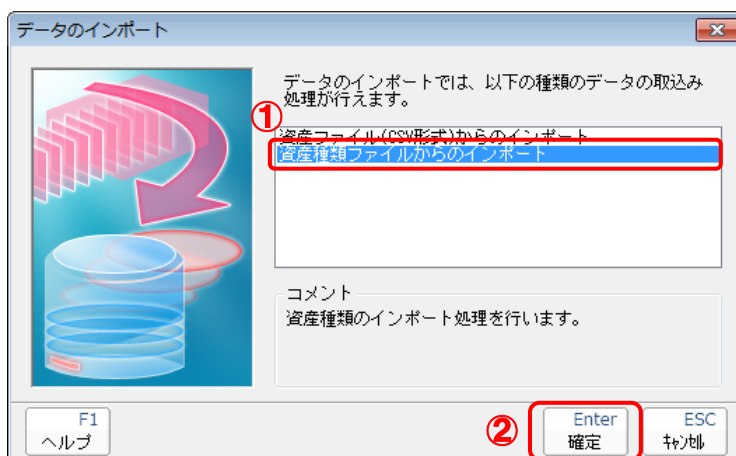
「会計王」で[即時償却]として登録した資産は「減価償却の達人」に[少額減価償却資産]としてインポートされます。減価償却資産データをインポートした後、必ず「減価償却の達人」側で償却方法などを確認してください。

9. 「減価償却の達人」を起動してエクスポートファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



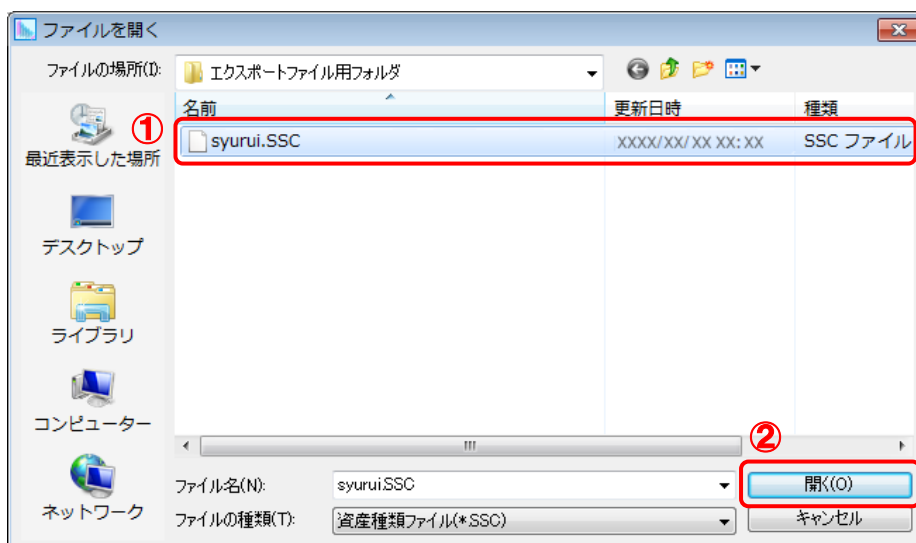
[データのインポート] 画面が表示されます。

10. 最初に資産種類のエクスポートファイルを取り込みます。[資産種類ファイルからのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



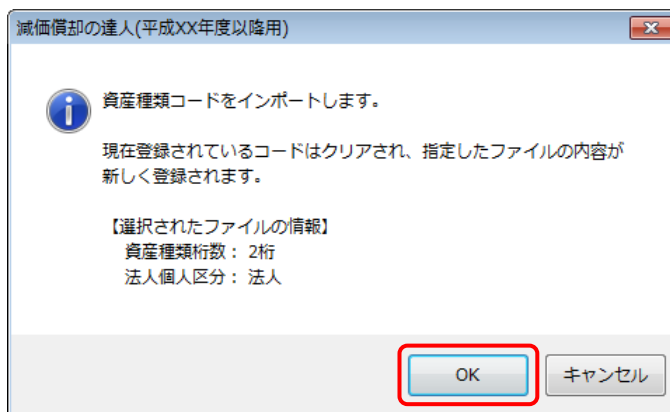
[ファイルを開く] 画面が表示されます。

11. 作成した資産種類のエクスポートファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



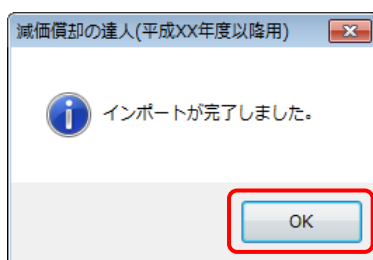
確認画面が表示されます。

12. [OK]ボタンをクリックします。



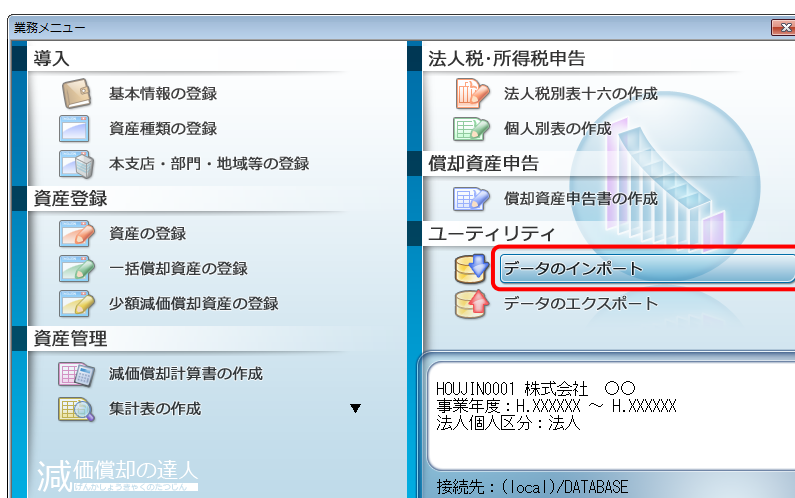
完了画面が表示されます。

13. [OK]ボタンをクリックします。



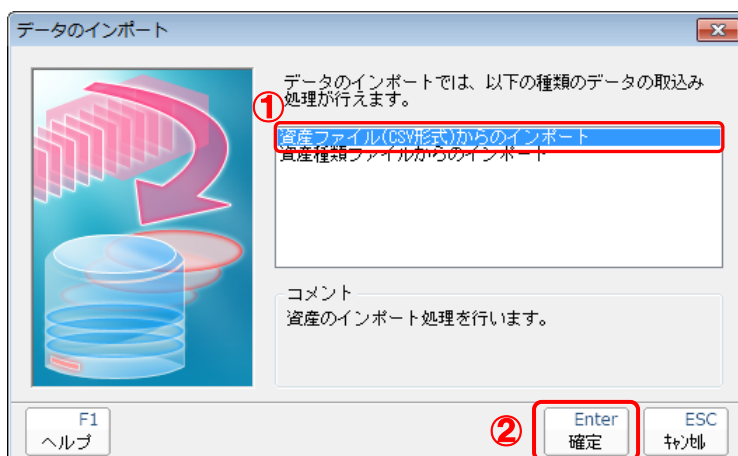
[業務メニュー] 画面に戻ります。

14. 業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



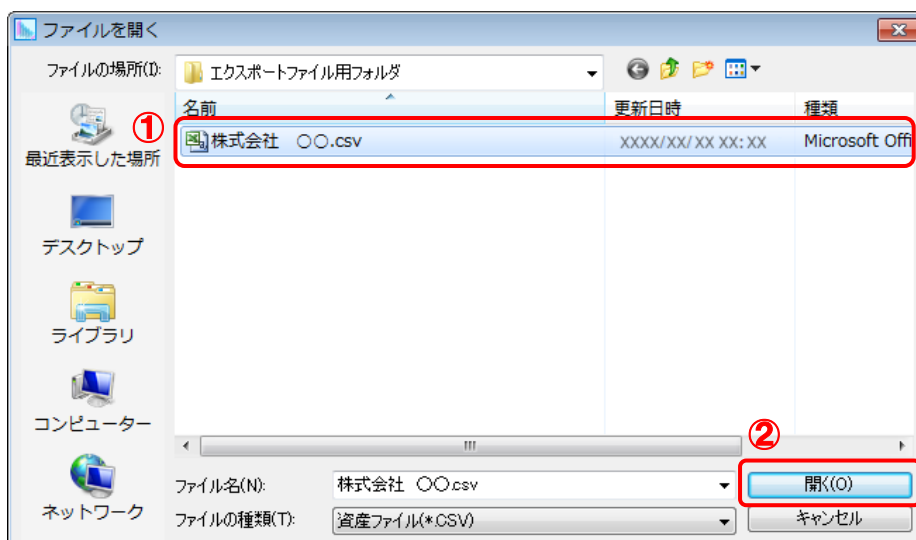
[データのインポート] 画面が表示されます。

- 15.** 次に償却資産のエクスポートファイルを取り込みます。[資産ファイル(CSV形式)からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



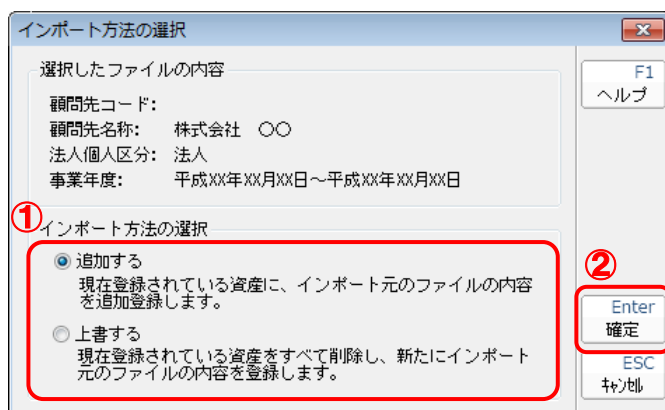
[ファイルを開く] 画面が表示されます。

- 16.** 作成した資産のエクスポートファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



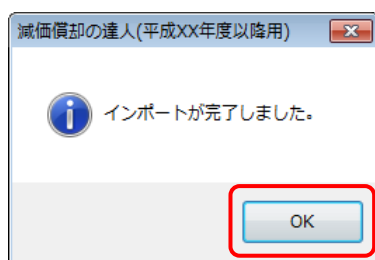
[インポート方法の選択] 画面が表示されます。

17. インポート方法を選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

18. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

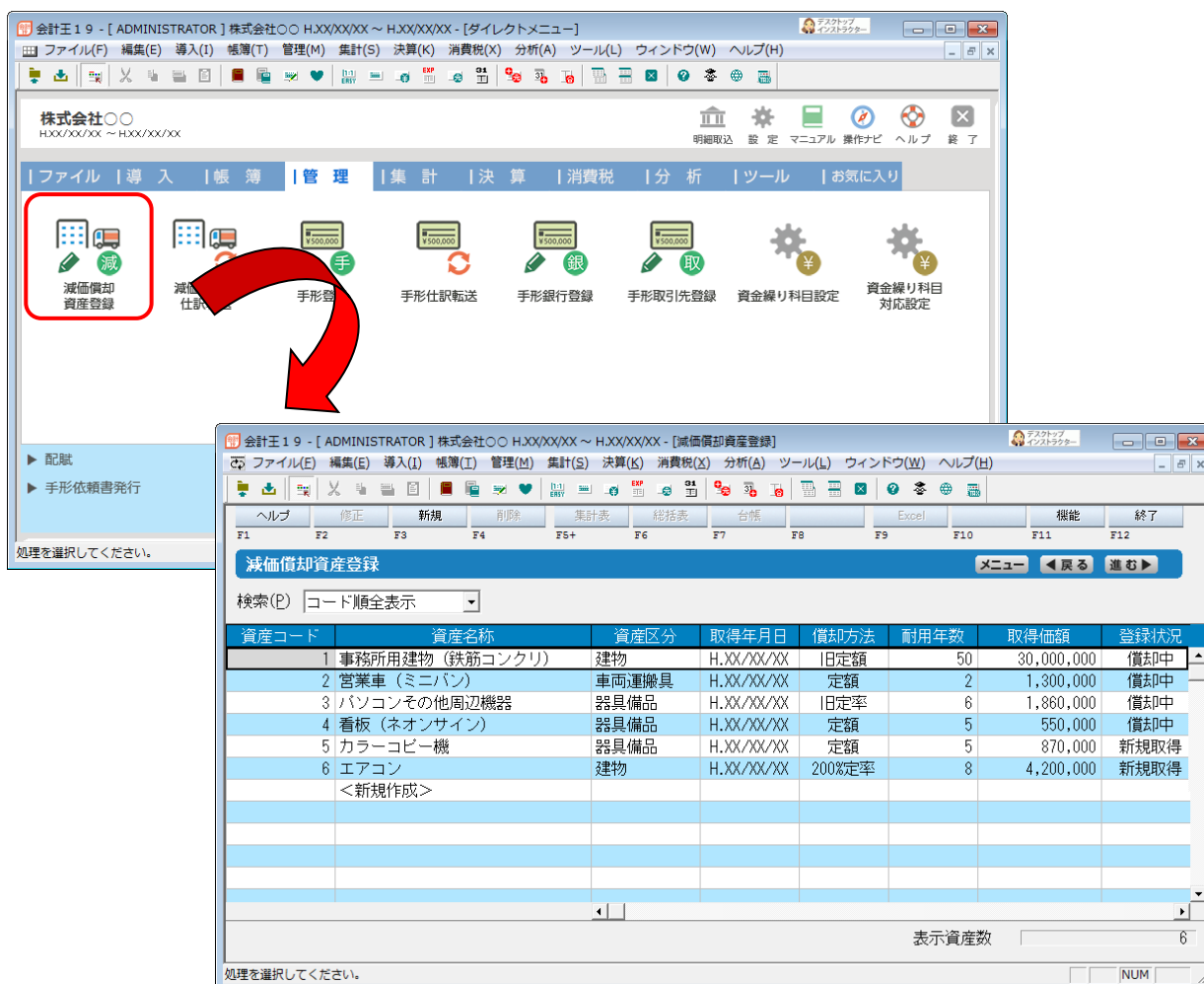
以上で、データの取り込みは完了です。

6.連動対象項目

「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」では、「会計王」の減価償却資産登録よりデータを取り込みます。

「会計王」から連動するデータ(連動元)

「会計王」からはメニュー「管理」－「減価償却資産登録」のデータが連動されます。



The screenshot shows the 'Account King 19' software interface. The main menu bar includes 'ファイル(F)', '編集(E)', '導入(I)', '帳簿(T)', '管理(M)', '集計(S)', '決算(K)', '消費税(X)', '分析(A)', 'ツール(L)', 'ウィンドウ(W)', and 'ヘルプ(H)'. The '管理(M)' menu is selected, and the '減価償却資産登録' (Depreciation Asset Registration) icon is highlighted with a red box. A red arrow points from this icon to the '減価償却資産登録' window.

The '減価償却資産登録' window displays a table of depreciation assets. The table has columns for '資産コード' (Asset Code), '資産名称' (Asset Name), '資産区分' (Asset Category), '取得年月日' (Acquisition Date), '償却方法' (Depreciation Method), '耐用年数' (Useful Life), '取得価額' (Acquisition Amount), and '登録状況' (Registration Status).

資産コード	資産名称	資産区分	取得年月日	償却方法	耐用年数	取得価額	登録状況
1	事務所用建物(鉄筋コンクリ)	建物	H.XX/XX/XX	旧定額	50	30,000,000	償却中
2	営業車(ミニバン)	車両運搬具	H.XX/XX/XX	定額	2	1,300,000	償却中
3	パソコンその他周辺機器	器具備品	H.XX/XX/XX	旧定率	6	1,880,000	償却中
4	看板(ネオンサイン)	器具備品	H.XX/XX/XX	定額	5	550,000	償却中
5	カラーコピー機	器具備品	H.XX/XX/XX	定額	5	870,000	新規取得
6	エアコン	建物	H.XX/XX/XX	200%定率	8	4,200,000	新規取得
<新規作成>							

The window also includes a search bar with '検索(P)' and 'コード順全表示', and a status bar at the bottom showing '表示資産数' (Number of Assets Displayed) as 6.

「減価償却の達人」に連動するデータ(連動先)

「減価償却の達人」に連動する帳票は以下のとおりです。次ページ以降の各画面・各帳票の網掛け部分が連動対象項目です。

減価償却資産

[資産の新規登録／変更] 画面

- ・ [増加・割増・特別償却] 画面
- ・ [償却資産申告書情報] 画面
- ・ [経費按分割合] 画面
- ・ [圧縮記帳] 画面
- ・ [有姿除却] 画面

[一括償却資産の新規登録／変更] 画面

- ・ [経費按分割合] 画面

[少額減価償却資産の新規登録／変更] 画面

- ・ [償却資産申告書情報] 画面
- ・ [経費按分割合] 画面

第二十六号様式別表一 種類別明細書(全資産用)

第二十六号様式別表二 種類別明細書(減少資産用)



注意

[資産の新規登録／変更] 画面は入力内容などにより項目が変わります。詳細な連動項目は、「減価償却の達人」のオンラインヘルプ[業務メニュー]－[データのインポート]－[資産インポートファイルの項目]をご確認ください。

[資産の新規登録/変更]画面

資産の新規登録

資産種類	参照	償却月数	入力 月
資産コード	- 資産参照	期首償却過不足額	
資産名称	参照	普通償却額	
構造名	参照	特別償却額	
細目名	参照	当期償却限度額	
取得年月日	年 月 日	償却実施率	0 %
数量(単位)	参照	当期償却額	入力 0
償却方法	参照	当期減損損失額	減損
耐用年数	年  短縮	資本的支出	
償却率		☐ 非償却資産	
取得価額		☐ 除却する	
期首帳簿価額		除却年月日	令和 年 月 日
残存価額	☐ 入力 0 %	計算方法	
	☐ 入力 0 %	区分	除売却額
残存簿価	☐ 入力		
改定取得価額	☐ 入力		
本支店		備考	
部門			
申告先地域		☐ 登録時に入力内容を残す	

資産種類を入力して下さい。〈F3:参照〉で一覧を表示します。

F1 ヘルプ
 F3 参照
 F4 ↑前へ
 F5 ↓後へ
 F6 特償等
 F7 申告情報
 F8 経費割合
 F9 圧縮記帳
 F11 有姿除却
 F12 漢字
 Ctrl+ 確定
 ESC キャンセル

[増加・割増・特別償却] 画面

増加・割増・特別償却

普通償却	
算出償却額	☐ 入力
☒ 増加償却を実施する	
増加償却額	0 % ☐ 入力
特別償却	
☒ 特別償却を実施する	
償却の区分	☒ 特別償却 ☐ 割増償却
適用条項	条 項
特別償却額	0 % ☐ 入力
経理処理区分	☒ 償却 ☐ 準備金

F1 ヘルプ
 F12 漢字
 Ctrl+ 確定
 ESC キャンセル

「償却資産申告書情報」画面

「減価償却の達人(平成31年度以降用)」

償却資産申告書情報

償却資産申告の種類: 固定資産税の申告対象外

償却資産申告用資産コード: ☐ 入力

申告書の計算の基準となる取得価額
取得価額 ☐ 入力

申告書の計算に用いる耐用年数
耐用年数(地方税) ☐ 入力 0

前回申告の情報
平成XX年度 評価額 ☐ 入力

今回申告の情報
令和XX年度 評価額 ☐ 入力

課税標準の特例率 ☐ / ☐ ☐ 課税標準を0にする

特例の適用終了年度 年度

☐ 申告先地域の移動をする
平成XX年度 申告先地域 ☐
令和XX年度 申告先地域 ☐

増加事由
☒ 新品取得 ☐ 中古品取得 ☐ 移動による受入れ ☐ その他

減少事由 減少区分
☒ 売却 ☐ 滅失 ☐ 移動 ☐ その他 ☒ 全部 ☐ 一部

☐ 前期に除却した資産(償却資産の対象となる場合に選択)

Ctrl+Enter 確定 ESC キャンセル

「減価償却の達人」

償却資産申告書情報

償却資産申告の種類: 固定資産税の申告対象外

償却資産申告用資産コード: ☐ 入力

申告書の計算の基準となる取得価額
取得価額 ☐ 入力

申告書の計算に用いる耐用年数
耐用年数(地方税) ☐ 入力 0
(事業年度開始日が平成20年1月1日～20年3月31日の場合に入力)

前回申告の情報
平成XX年 1月 1日 帳簿価額 ☐ 入力
平成XX年 度評価額 ☐ 入力

今回申告の情報
平成XX年 1月 1日 帳簿価額 ☐ 入力
平成XX年 度評価額 ☐ 入力

課税標準の特例率 ☐ / ☐ ☐ 課税標準を0にする

特例の適用終了年度 平成 年度

※ 帳簿価額について、平成21年度分以降の申告では使用しません
☐ 申告先地域の移動をする
平成XX年度 申告先地域 ☐
平成XX年度 申告先地域 ☐

増加事由
☒ 新品取得 ☐ 中古品取得 ☐ 移動による受入れ ☐ その他

減少事由 減少区分
☒ 売却 ☐ 滅失 ☐ 移動 ☐ その他 ☒ 全部 ☐ 一部

☐ 前期に除却した資産(償却資産の対象となる場合に選択)

Ctrl+Enter 確定 ESC キャンセル

「経費按分割合」画面

経費按分割合

区分	割合	金額
販売管理費	100.00 / 100.00	0
製造原価	0.00 / 100.00	0
営業外費用	0.00 / 100.00	0

当期償却額

F1 ヘルプ Ctrl+Enter 確定 ESC キャンセル

📄 [圧縮記帳] 画面

圧縮記帳

☒ 圧縮記帳する

経理方式

☒ 取得価額から直接減額する

☐ 引当金に計上する

☐ 積立金に計上する

圧縮前取得価額

圧縮損の金額

取得価額

差引取得価額

期首圧縮引当金残高

引当金期中取崩残高

期末圧縮記帳引当金残高

※引当金・積立金に計上する場合の設定

期首帳簿価額

残存価額 ☐ % ☐ 入力

(差引)取得価額5%

<償却額計算>

<償却限度額計算>

Ctrl+F1
ヘルプ

Ctrl+Enter
確定

ESC
キャンセル

📄 [有姿除却] 画面

有姿除却

☒ 有姿除却する

有姿除却年月日: 令和 年 月 日

計算方法: 期首簿価で除却

期首帳簿価額:

当期償却額:

当期減損損失額:

処分見込価額:

除却損:

☐ この資産を処分する

処分年月日: 令和 年 月 日

F1
ヘルプ

Ctrl+Enter
確定

ESC
キャンセル

[一括償却資産の新規登録/変更]画面

一括償却資産の新規登録

償却方式	決算調整方式
一括償却	☐ 資産参照
資産コード	
資産名称	
取得年月日	令和 年 月 日
数量(単位)	参照
取得価額	
事業専用割合	/
本支店	
部門	
備考	

☐ 登録時に入力内容を残す

参照

F1 ヘルプ
F3 参照
F4 ↑前へ
F5 ↓後へ
F8 経費割合
F12 漢字
Ctrl+Enter 確定
ESC キャンセル

[経費按分割合] 画面

経費按分割合

区分	割合
販売管理費	100.00 / 100.00
製造原価	0.00 / 100.00
営業外費用	0.00 / 100.00

F1 ヘルプ Ctrl+Enter 確定 ESC キャンセル

[少額減価償却資産の新規登録／変更]画面

少額減価償却資産の新規登録

資産種類	☐	参照	損金算入額	
資産コード		-	資産参照	償却資産申告の種類 固定資産税の申告対象外
資産名称		参照	耐用年数(地方税)	耐用年数表
構造名		参照	☐ 除却する	
細目名		参照	除却年月日	令和 年 月 日
取得年月日	令和 年 月 日			
数量(単位)		参照		
取得価額				
事業専用割合	/			
本支店			備考	
部門				
申告先地域			☐ 登録時に入力内容を残す	

資産コードを入力して下さい。すでに登録しているコードと同じコードは登録できません。

F1 ヘルプ F3 参照 F4 ↑前へ F5 ↓後へ F7 申告情報 F8 経費割合 F12 漢字 Ctrl+Enter 確定 ESC キャンセル

「償却資産申告書情報」画面

「減価償却の達人(平成31年度以降用)」

償却資産申告書情報

償却資産申告用資産コード: ☐ 入力	F1 ヘルプ
申告書の計算の基準となる取得価額	
取得価額 ☐ 入力	
前回申告の情報	
平成XX年度 評価額 ☐ 入力	
今回申告の情報	
令和XX年度 評価額 ☐ 入力	
課税標準の特例率 ☐ / ☐ 課税標準を0にする	
特例の適用終了年度 年度	
☐ 申告先地域の移動をする	
平成XX年度 申告先地域	
令和XX年度 申告先地域	
増加事由 ◎ 新品取得 ◎ 中古品取得 ◎ 移動による受入れ ◎ その他	
減少事由 ◎ 売却 ◎ 減失 ◎ 移動 ◎ その他	
減少区分 ◎ 全部 ◎ 一部	
Ctrl+Enter 確定 ESC キャンセル	

「減価償却の達人」

償却資産申告書情報

償却資産申告用資産コード: ☐ 入力	F1 ヘルプ
申告書の計算の基準となる取得価額	
取得価額 ☐ 入力	
前回申告の情報	
平成XX年 1月 1日 帳簿価額 ☐ 入力	
平成XX年 度評価額 ☐ 入力	
今回申告の情報	
平成XX年 1月 1日 帳簿価額 ☐ 入力	
平成XX年 度評価額 ☐ 入力	
課税標準の特例率 ☐ / ☐ 課税標準を0にする	
特例の適用終了年度 平成 年度	
※ 帳簿価額について、平成21年度分以降の申告では使用しません	
☐ 申告先地域の移動をする	
平成XX年度 申告先地域	
平成XX年度 申告先地域	
増加事由 ◎ 新品取得 ◎ 中古品取得 ◎ 移動による受入れ ◎ その他	
減少事由 ◎ 売却 ◎ 減失 ◎ 移動 ◎ その他	
減少区分 ◎ 全部 ◎ 一部	
Ctrl+Enter 確定 ESC キャンセル	

📄 [経費按分割合] 画面

経費按分割合

区分	割合		金額
販売管理費	100.00	/ 100.00	0
製造原価	0.00	/ 100.00	0
営業外費用	0.00	/ 100.00	0
損金算入額			

F1 ヘルプ Ctrl+📄 確定 ESC キャンセル

第二十六号様式別表一 種類別明細書(全資産用)

年度		種類別明細書(増加資産・全資産用)										所有者名		枚のうち			
所有者コード														枚数			
行 番 号	資産の 種類	資産コード	資産の名称等	数 量	取得年月		取得価額				耐用 年数	減価 率	価 額	課税標準 額	課税標準 額	増加 事由	摘要
					年 号	年 月	千	百	十	円							
01												0.					1-2 3-4
02												0.					1-2 3-4
03												0.					1-2 3-4
04												0.					1-2 3-4
05												0.					1-2 3-4
06												0.					1-2 3-4
07												0.					1-2 3-4
08												0.					1-2 3-4
09												0.					1-2 3-4
10												0.					1-2 3-4
11												0.					1-2 3-4
12												0.					1-2 3-4
13												0.					1-2 3-4
14												0.					1-2 3-4
15												0.					1-2 3-4
16												0.					1-2 3-4
17												0.					1-2 3-4
18												0.					1-2 3-4
19												0.					1-2 3-4
20												0.					1-2 3-4
小 計																	

注意 「増加事由」の欄は、 1 新品取得、 2 中古品取得、 3 移動による受入れ、 4 その他のいずれかに○印を付けてください。

第二十六号様式別表二 種類別明細書(減少資産用)

年度		種類別明細書(減少資産用)										所有者名		枚のうしろ	
所有者コード														枚	
行 番号	資産の 種類	抹消コード	資産の名称等	数 量	取得年月		取得価額		耐用 年数	申告 年数	減少の事由及び区分				摘 要
					年 号	年 月	千 円	百 円			十 円	円	1 売却 3 移動	2 滅失 4 その他	
01											1・2・3・4	1・2			
02											1・2・3・4	1・2			
03											1・2・3・4	1・2			
04											1・2・3・4	1・2			
05											1・2・3・4	1・2			
06											1・2・3・4	1・2			
07											1・2・3・4	1・2			
08											1・2・3・4	1・2			
09											1・2・3・4	1・2			
10											1・2・3・4	1・2			
11											1・2・3・4	1・2			
12											1・2・3・4	1・2			
13											1・2・3・4	1・2			
14											1・2・3・4	1・2			
15											1・2・3・4	1・2			
16											1・2・3・4	1・2			
17											1・2・3・4	1・2			
18											1・2・3・4	1・2			
19											1・2・3・4	1・2			
20											1・2・3・4	1・2			
小 計															

7.アンインストール方法

「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

1. Windowsのスタートメニュー[コントロールパネル]をクリックします。

[コントロールパネル] 画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートボタンを右クリックし、表示されるメニューから「コントロールパネル」をクリックします。

Windows 8.1の場合は、[アプリ] 画面に表示されている「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」を右クリックし「アンインストール」をクリックし、手順3に進みます。

2. [プログラムのアンインストール]をクリックします。

[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。

※ 「コントロールパネル」画面をアイコン表示にしている場合は、[プログラムと機能] をクリックします。

3. [資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)]をクリックして選択し、[アンインストールと変更]をクリックします。

[プログラムの保守] 画面が表示されます。

4. [削除]を選択した状態で[次へ]ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

5. [OK]ボタンをクリックします。

アンインストールが開始されます。

6. 完了画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「資産ファイルのエクスポート（会計王19シリーズ）」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- 「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権はソリマチ株式会社に帰属するものとします。
- 「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」の複製物(バックアップ・コピー)は、不慮の事故に備えて1部のみ作成することができます。
- 「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及びソリマチ株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- 「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- 「資産ファイルのエクスポート(会計王19シリーズ)」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

**資産ファイルのエクспорт(会計王19シリーズ)
運用ガイド**

2019年6月29日改訂版
